

2022年1月号

No.283

大津島データ 153世帯
人口 208人 男 85人 女 123人
高齢化率 80.2%
(令和3年11月30日現在)



題字：末兼南子さん イラスト：大津美子さん



令和四年元旦 大津島地区コミュニティ推進協議会

会長 安達 壽富
事務局長 沖 武士

新しい年が皆様にとって幸多い年でありますよう心から
祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



昨年は、大津島でワクチン
集団接種が実施されました。
周南市では、市民を対象にし
た接種が初めてのことで不安
もありましたが無事に終了し
ました。今年も3回目の接種
を控えています。また、建國
記念奉祝行事・文化祭を筆頭
に行事が開催されます。今後、
コロナ感染が広がらないよう
に願っています。
本年も地域とのつながりを
大事にしながら取り組みを進
めてまいりますので、引き続
きご支援ご協力をお願い申し
上げます。

謹賀新年
あけましておめでとうございます
皆様には健やかに
新年をお迎えのことと
お慶び申し上げます



▼お誕生日は9月30日です。

馬島地区の古城涼太さん、綾華さんご夫
妻さんとの間に待望の赤ちゃんが生まれま
した。
めでたい!!

BIG NEWS

**赤ちゃんが
生まれたぞ!**



瑛太くん(11月21日撮影)

若潮の会通信 No.42



「コロナも少し落着き。」 文川古城 昭彦

11月27日〜29日に
拓大生が大津島に合宿
に来てくれました。今
回は徳大生も参加の合
同合宿でスタッフも入
れると30名くらいの
大人数でした。前回と
同じくスライダの収

穫がメインで若潮のメンバも何人か手伝い、
慣れない手つきで収穫！採れたスライダは、
きれいなスライダは販売、普通のはビールと
仕分け！販売用はきれいに磨き、ビール用は皮
むき。この皮むきが大変で大人数でやるがな
なかほかどらなく2日目も続けて作業、むいた
実も搾り合宿半分はこの作業でした。交流会は
外でバーベキュー。暗さと寒さで次は中で鍋や
ろつと話ながら・・・



あともう一つのミッションの動画の撮影が
あり、何組かに分かれて自分たちで考えながら
撮影し、最終日の夜に上映！体をはった演技
(寒いのに海に入ったり飛び込んだり転んだり
走ったり)に学生のパワーと遊び心を感じまし
た。「スゴイ！」これからも色
んな人たちを巻き込むイベン
トが続くとしても島で遊んでく
れる人たちが増えればイイと
感じました。拓大生、徳大生
ありがとうございました！

「縁もゆかりも・・・あった?！」

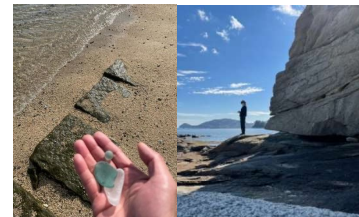
文川大津島支所 中村 卓広

何万枚という調査票と夜遅
くまでにらめっこする国勢調
査の長い1年が過ぎると、
4月からコロナワクチン集団
接種でドタバタする島のくら
しが始まりました。「なんで、
大津島へ？」というよりも
「とにかく解放された!」と



昭和40年前後?の旧馬島小運動会

というのが正直なところです。そして、島の咲き
誇る桜の美しさは、気持ちをグッと明るくして
くれました。あつという間に半年が過ぎ、イノ
シシ後始末、災害対応、緊急搬送、そして選挙
事務とこなしていくうちに、島の日々がごく
日常になっていきます。



帝岬にビー玉石を探して

できました。「なんだ、この
島にこられたのは必然なの
かも?」母(旧姓 宮本
佳代子)のように教鞭とまで
はいかないが、島のためにで
きることを、ひとつひとつ積
み重ねていきたいです。

30 「フェリーターミナルに帰ってきたレプリカ」

徳山
徳見
徳山
徳見

文川大津島巡航 三崎 英和

フェリーターミナル
の再整備事業により、別
の場所に仮移設されて
いた映画「出口のない
海」で使用された回天の
レプリカが昨年11月、
ポートビルの待合ホー
ルから見える公園予定
地に再設置されました。

ただこれまでは、ター
ミナル入口に置いてあ
ったので、多くの人の目
に留まっていたと思い
ますが、新たな設置場所
はポートビルの裏側な
ので、探さないと分から
ないかなと少し心配で
す。しかし、待合ホール
から見えるレプリカは、
基地があった大津島や
訓練に使われた海域を
向いており、思い出の地
を懐かしむかのような
その姿には、何かを感じ
させるものがあります。
なお、大津島巡航のツ

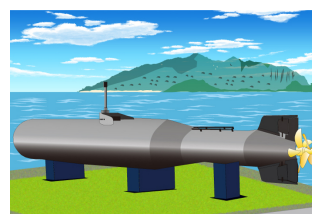


イラスト 三崎 英和

島のしま 磊ノ島通信だよ

文川一般社団法人磊ノ島 渡邊 あゆ子

たくさんの方が来てくれました！

令和3年11月21日(日)曜午前10時より、大津島ふれあいセンターにて芋汁会を開催しました。一般社団法人磊ノ島の創設3周年を記念してのイベントでしたが、前日から準備をしながら、スタッフ一同、「来てもらえるのだろうか?」と、不安でいっぱいでした。なにしろ、3周年とは言っても、「磊ノ島」という言葉自体が島の中ではまだまだ知られていないのが現状で、その上「法人」という言葉が付くに至っては、「そりゃ何かね?」と、もはや意味不明のモノでどうでもいいという感じでしょうか。それでも、日頃お世話になっている島の方々へお礼の意味を込めての開催でしたので、皆一生懸命準備をしました。

そして当日。朝のうち強かった風も収まり、穏やかな暖かさの中、早い時間から1人またひとりと島の方がいらっしやいました。用意した机では足りず、補充をして、会場はあつという間に芋汁の湯気の匂いとお客様たちの賑やかな声・笑顔でいっぱいになりました。「磊ノ島」という名前は覚えてもらえなくても、「なんか訳がわからんけど、芋汁やるっていうから食べに行っちゃろうかい」、そんな温かい気持ちで伝わってくるようでした。その気持ちに答えようと、スタッフは芋汁の全ての具がお椀に入るように必死で注(つ)ぎ、汁の中にお楽しみのフォーチュン(おみくじ)団子を作って入れ、厨房と会場を行ったり来たり。とても幸せな時間でした。改めて、来てくださった皆様、本当にありがとうございました。ご協力いただいた若潮の会の皆さん、協賛していただいた大津島地区コミュニティ推進協議会様、ありがとうございます。そしてこれからも磊ノ島を、どうぞよろしくお願いいたします。



★生活支援サービスの名称が、島のサポーター『しまさぼ』に決まりました

大津島地区コミュニティ推進協議会が令和4年度から本格的な運営を開始する「有償の生活支援サービス」の名称が、島のサポーター・略して『しまさぼ』に決まり準備を進めています。

◆『しまさぼ』で行う生活支援サービスとしては畑・庭などの草刈や清掃、低木・庭木などの伐採や剪定、家具の移動や電球の取り換えなどを予定しています。

※『しまさぼ』の作業者はプロの集団ではありませんので危険な作業は行いません。

それぞれのサービスに掛かる金額は、令和4年3月頃に「チラシ」を配布しますので、そちらをご参考ください。

『しまさぼ』は、島民のみなさまの「安心して暮らせる地域づくり」を目指します。



しまさぼ君

【1月～3月の主な島の行事予定】

1月22日(土) コロナワクチン集団接種(3回目)
 1月31日(月) 税の申告相談
 2月11日(祝) 建国記念奉祝行事・文化祭

【編集後記】

明けましておめでとうございます。昨年は、1年中、厄介なコロナに振り回された年だったように思います。全国的に年末からの約2か月間は、感染者が大幅に減少し、行事が久しぶりに増え、明るいニュースがありました。以前はこんなだったよな!とつくづく思い出されました。今年は、島の人々と触れ合う機会が多くなることを祈っています。まだ、寒い季節が続きますので体調を崩さないように気を付けましょう。

文責：原田 和保

お知らせ

【次回潮流発行予定日】
 3月1日 第284号

善意銀行へのご寄付ありがとうございます

▼預託者 足立 眞 様

叔母 安達 良子 様の香典返しとして
 金5万円(市社協1万円、大津島社協4万円)

▼預託者 高松 一二 様

母 高松 チサ子 様の香典返しとして
 金5万円(市社協1万円、大津島社協4万円)

移動図書館 やまびこ号ジュニア

1月21日(金)、2月25日(金)
 馬島11:30～ 刈尾12:20～

知っちょるかね

つしああぬく



文川松本 千恵子

うしようと思ひながら、つしああぬく事も
 あるからね。

昔は親も子もつしああぬくことが、けっこうあった。私等、今でも忘れられないが、使いを頼まれて、家のなけなしの一万円を持って出て、買い物しようとしたら、手の中にあつた一万円がどこにも無い。探しながら家に帰り、母に言ったら顔色を変えて、探しに行った。それで、愚か者の私は自分の落ち度は消えた位に思つて、帰りを待った。戻った母は「無かった」と肩を落として答えたまま、黙つて夕食を作り始めた。またまた愚かな私は、なあんだ、一万円位落としても、大したことはないんだなと、深く考えることもしなかった。この時の気持ちを、後年「あの時ばかりやあ、つしああぬいた。ものを言う気にもなれなかった」と聞き、大人になっていた私は、我が身の余りもの愚かさに、つしああぬいた。後にも先にも、現金はその一万円しか無かった我が家、一体どうしてあの頃を生き抜いたのだろう。改めて、つしああぬく。こうして、愚かさを重ねて、齢七十余り。先は長くもなかつたが、私は持ち分の愚かなままに、まだ明日も生きてゆく。

④

カモが来た。



文＝回天記念館
 佐伯 孝洋

題名からの流れからカモがネギ背負つて来た、鍋用意して、鴨鍋の話かと連想された方もあるのではと思いますが、ホンモノの鳥のカモです。私の散歩コースに現れて来たのです。砂浜を数羽のカモの群れが散歩しています。

寒くなつてきて、鳥たちの渡りも始まってきたようです。今年も寒い冬がやってくるんですね。今年の冬はラニーニャ現象が発生して、寒さが厳しくなるようです。舌を噛みそうな名前ですが、ググってみるとラニーニャ現象は、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけて海面水温が平年より低い状態が続く現象とあります。同じ海域で海面水温が平年より高くなる状態をエルニーニョ現象といい、これらが異常気象の原因とな

っているようです。

ラニーニャ現象が発生した冬は強い寒気が流れ込み、厳しい寒さや大雪をもたらすことが多いようです。今年の冬は厳しくなるのではと予想されています。寒がりの私は予想が外れて暖かい冬の方がいいのですが、この記事を読まれているころには何らかの影響が現れているかもしれませんね。

ところで寒くなれば鍋料理が恋しくなりますので、カモネギの語源をググってみました。鴨が鍋の具材であるネギを背負って来れば、それを捕まえるだけで鴨鍋をすることが出来るからきているようです。ただあまり上品な慣用語ではないようです。さて、今晩は鴨鍋にならないかなー。